

要望事項 (優先順位 修学院2, 広河原5)

公衆トイレ・観光トイレの新設について

要 旨

(修学院学区)

修学院学区, 特に上一乗寺地域には全国的に有名な名所・旧跡が集まっており, 四季を通じて多くの観光客が訪れますが, 公衆トイレが不足しているのが現状です。

昨年度も要望しておりますが, 「財政状況を踏まえ対応は困難」との回答をいただきました。

門跡寺院曼殊院はトイレ設置のために土地を無償で提供してくださるとのことですので, この機会を何とか生かしたく, 下記について要望します。

- (1) トイレ関連の衛生器具メーカー等の宣伝を兼ねた施工 (ネーミングライツ等) の検討
- (2) 地元 (一乗寺) は比叡山山頂近くに戦後直後に植林を行っており, 70年近く経って大きな原木となっています。7, 8年前に間伐を行いました, 用途がなく, 今も山林に置いてありますので, この原木を無償で提供させていただきますので, 地元の材木で公衆トイレを新設していただくよう, お願いします。

(広河原学区)

近年, 登山者の増加により, 多くの人を訪れるようになっていますが, トイレがないため, 各バス停付近の近隣住民敷地内を使用するケースが増えて迷惑しています。また, これまで使用していた堰源集会所の観光トイレが耐震強度不足により使用禁止となり, 状況が悪化しています。夏の松上げの際には, 年々増える観光客のために毎年12万円ものお金を使って地元が仮設トイレを設置しています。地元にお金を落とすことのないハイカーや観光客の糞尿の始末を, 地元がお金を出してしなければならないという状況は, 地域住民の理解を到底得られるものではありません。

早期に, 公衆トイレの設置を望むものです。

回 答

(環境政策局)

(修学院学区)

公衆トイレの新設に関しましては, 観光客が多い地域も含め, 市内各地から多数の要望が寄せられておりますが, 既設の公衆トイレの維持管理や老朽箇所の改修に多額の経費がかかっております。

昨年度も回答させていただいたとおり, 本市の極めて厳しい財政状況を踏まえると, 御提案も含めて貴学区からの御要望にお応えすることは困難な状況です。

なお, 観光客向けのトイレが必要な場所にある民間施設のトイレを「観光トイレ」として観光客や市民の皆様開放していただく「観光トイレ制度」に関しましては, 平成27年7月から制度内容の充実を図りました。

トイレの維持管理費用への助成額を1箇所につき年間上限50万円に拡充するとともに, トイレの新築, 洋式便器化等の改修についても, 工事費用の2分の1, かつ, 200万円を上限に助成する制度を創設しましたので, ぜひ当制度の活用を御検討いただければと存じます。

(広河原学区)

公衆トイレの新設に関しましては、観光客が多い地域も含め、市内各地から多数の要望が寄せられておりますが、既設の公衆トイレの維持管理や老朽箇所の改修に多額の経費がかかっております。

昨年度も回答させていただいたとおり、本市の極めて厳しい財政状況を踏まえると、貴学区からの御要望にお応えすることは困難な状況です。

なお、観光客向けのトイレが必要な場所にある民間施設のトイレを「観光トイレ」として観光客や市民の皆様開放していただく「観光トイレ制度」に関しましては、平成27年7月から制度内容の充実を図りました。

トイレの維持管理費用への助成額を1箇所につき年間上限50万円に拡充するとともに、トイレの新築、洋式便器化等の改修についても、工事費用の2分の1、かつ、200万円を上限に助成する制度を創設しましたので、ぜひ当制度の活用を御検討いただければと存じます。